

第15回南魚沼市子ども・子育て会議議事録

日時	令和3年3月30日 10:00から
場所	南魚沼市本庁舎 2階 大会議室
参加	委員 11名 事務局 6名（子育て支援課、保健課、学校教育課）

議事

- (1) 令和3年度利用定員について
- (2) 令和3年度保育料月額表について
- (3) 令和4年度募集対象児童について

1. 開会（子育て支援課長） 10:00～

2. 挨拶（福祉保健部長）

3. 会長・副会長の選任

会長 南魚沼地域振興局健康福祉環境部地域福祉課 松山課長
副会長 南魚沼市特別支援学校公聴会 城内小学校 滝澤校長

会議の成立について

- ◎全委員15名のうち、出席11名
(過半数以上の出席につき、南魚沼市子ども子育て会議条例第6条第2項により成立)

4. 議事

議事(1) 令和3年度利用定員について（事務局より説明）

- ◎採決の結果、承認

問1 P5 県と協議は書面で行うのかヒアリング等面談で行うのか、どんなことをポイントに協議するのか。スケジュールなどわかっているならば教えていただきたい。

答1 県、保健所と書面で協議を行う。

問2 P6 4月から年度末までに160人ほど（入所児童数が）増えるということではよろしいか。

答2 はい。

議事(2) 令和3年度保育料月額表について（事務局より説明）

◎採決の結果、承認 質疑・意見なし

議事(3) 令和4年度募集対象児童について（事務局より説明）

◎採決の結果、承認

問1 P8 令和4年3月31日までに生まれる予定のお子さんは申し込みを受け付けるとあるが、生まれてから申込を受け付けることはできないのか。外国籍のお子さんでも日本に来てからの申込み受付になっているので、生まれていないお子さんも、今ここに存在する状態で申込していただきたい。

答1 国外の方に関してはすでに対応している。今回の変更について、早い方は出生後二か月で受け入れざるを得ず、生まれてから申込みになるとあまりにも期間が短いため、受け入れ準備という形で今秋途中の段階で明示する。秋までに、意見を伺う中で協議を進めたい。

問2 P8 入園枠がないことが想定される課題に関して、待機児童がないということだったが、それで入園枠がないというのはどういう状態で、保育士確保に苦慮するというのはどのようにリンクするのか。

答2 入園希望する園以外であれば入所可能。申請者が希望する園でなければだめだということで希望の園に入れないという児童は待機児童にはならない。希望通りにはならないことも想定される。

保育士確保には非常に苦労している。有資格・無資格なかなかない。加配児童が増えている。つきっきりでお子さんにつかなければいけないため、必要な人数が上乘せになってくる。保育士確保については、賃金を上げることなどを検討して何とか確保していきたい。

5. その他

子育て支援事業説明

① 機構改革 子ども家庭サポートセンター 南分館1階

こども・若者相談（育成）支援センター、昨年10月から旧塩沢保育所へ

② 子育て制度の拡充 医療費補助を高校生まで拡充

妊産婦医療の拡充（申請日から、現物給付）

③ 出生祝い金の創設 出産応援緊急5か年事業

問1 ①について、母子手帳の発行場所を1か所にしたのは、事前に周知をしてニーズを踏まえたうえで決定したのか。

答1 初期面談をすべて保健師が行うことで、心配事を見過ごすことが無いようにするためのものである。

問2 ②について、妊産婦は0円なのか。

答2 医療費は全て市で負担する。出産の翌月末まで対象となる。

情報提供

外国籍のお子さんがコロナの影響で入国できない。昨年度は55名入ってきていた。今年度は20名切る（今までのお子さんが残っている）。市内の外国籍のお子さんの人数少なくなってきている。

5. 閉会 10:40